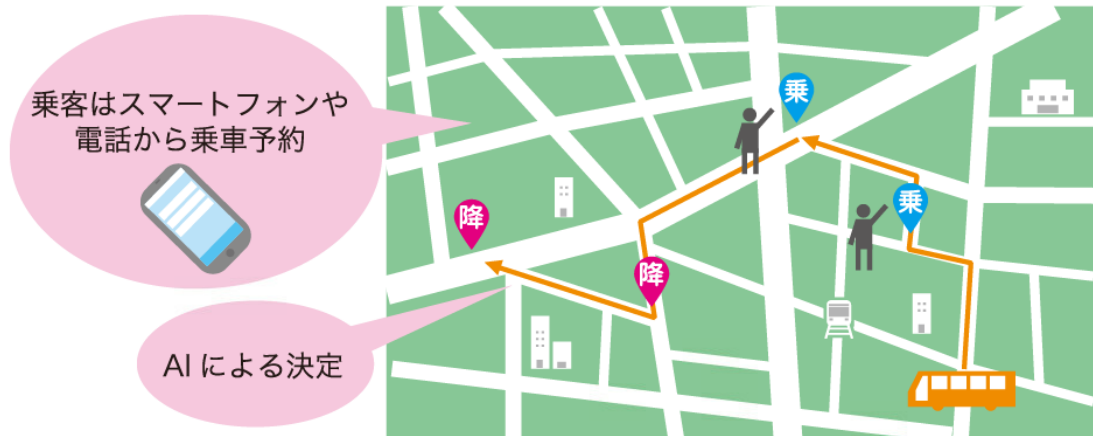


AI オンデマンド交通の実証実験について

1 AI オンデマンド交通とは

AI オンデマンド交通とは、従来の定時定路線型ではなく、利用者の予約に対して AI を活用した効率的な配車により、最適な運行ルート、配車をリアルタイムに行う乗合輸送サービスである。



(図：国土交通省ホームページより抜粋)

2 実証実験の経緯

愛知県が令和 6 年度において、住民の暮らしに不可欠な移動手段の確保など地域における移動課題の解決及び公共交通における新しいモビリティサービスの普及や広域的な連携を促進するためモデル事業を実施する市町村を募集し、瀬戸市が応募したところ採択を受けたため実証実験を行うもの。

3 実証実験の目的

- ・AI オンデマンド交通が本市に合うか実証実験を行い、令和 8 年度に策定する地域公共交通計画の検討材料とするもの
- ・隣接市と連携を深める契機とし、各市間の移動需要を実証実験により把握することで市内基幹バスなど他の既存の公共交通を生かしつつ、より良い運行を目指して今後の運行経路等の検討材料とする

4 実施期間

令和 6 年 10 月 1 日 (火) ～令和 7 年 1 月 31 日 (金) (予定)

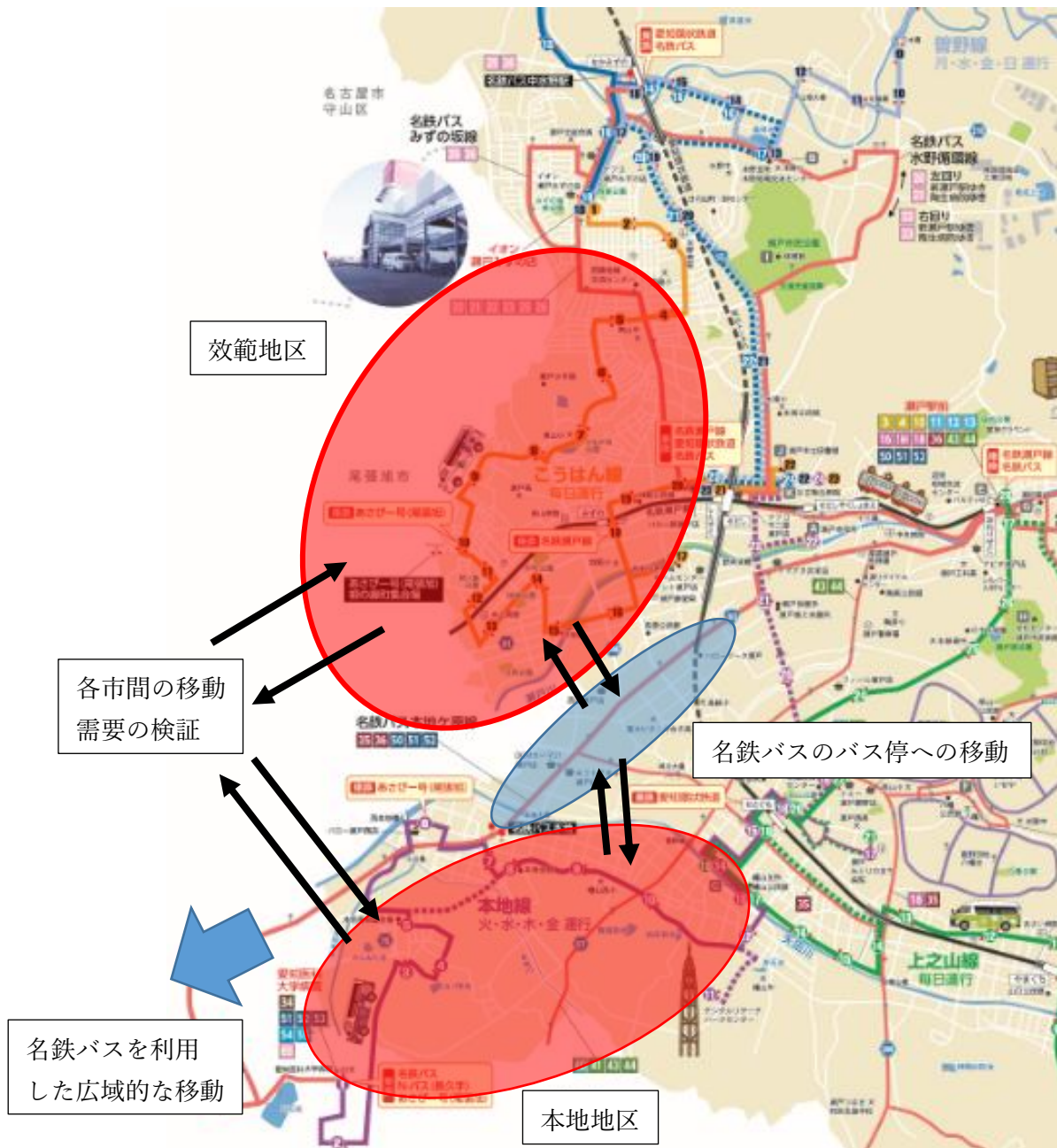
5 運行時間

8 時から 16 時まで (予定)

6 運行区域

別紙のとおり

参考：運行区域（想定）



【想定イメージ】

- ・尾張旭市東部及び瀬戸市本地地区・効果地区間の相互の交通需要を検証する
- ・停留所の設置は名鉄バス路線への影響を配慮する
- ・広域の移動も可能とするため名鉄バスのバス停への移動を可能とする